学校番号	319

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂版「現代文Ｂ」　（第一学習社）						
副教材等	巻頭増補版　最新国語便覧（浜島書店） 五訂版　正しく読み・解くための力をつける現代文ステップ２（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作者に関してや、描かれている時代背景等を把握し、文章を深く読み味わうことに挑戦しましょう。また、文章を読み、感じたことや考えたことを的確に表現できるよう、書く力を養いましょう。多彩な文章に数多く慣れ親しみ、国語に対する感覚を磨きましょう。

２　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって、的確に理解し、適切に表現する能力を高める。また、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにする態度を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高め､国語を重んじその向上を図ろうとしている。	目的や場に合わせて効果的に話し、また、的確に聞き取ったりする力の向上を図ろうとしている。	目的や課題に応じた文章を書き、自らの考えを深め、発展させている。	文章を目的に応じて幅広く読むことで､自らの考えを深め､発展させている。	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについて理解を深め、知識を身に付けている。
評価方法	・行動の観察 ・記述の点検（ノート､ワークシート等）	・行動の観察・分析（発問評価・発表等） ・記述の確認及び 分析	・行動の観察・分析 ・記述の点検及び確認（ノート､感想文､問題集等） ・定期考査	・行動の観察・分析 ・記述の点検及び確認（ノート、感想文、問題集等） ・定期考査	・行動の観察 ・記述の確認 ・小テスト ・課題の提出 ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	現代評論	・手の変幻 ・歳時記について	○	○		○	○	a: 評論の読み方を習得する。 b: 筆者の考えを参考に自らの考えを深める。 d:筆者の主張を的確に読み取る。 e: 評論の用語を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
	近代小説	・山月記	○	○	○		○	a: 小説の読み方を習得する。 b: 緊密な構成や文体を読み味わう。 c: 主人公の性格や生き方と自己を比較し、思索を深める。 e: 作品鑑賞に必要な基礎知識を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
	言語活動	・創作の楽しみ・短歌と俳句	○	○	○	○		ab:作品を鑑賞し、自作する参考にする。 cd:短歌・俳句を作り、創作力・表現力を養う。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
2学期	現代評論	・日本人の「顔」 ・働かないアリに意義がある	○	○			○	a: 評論の読み方を習得する。 b:論理の組み立てを読み取る。 e: 評論の用語を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
	近代小説	・こころ	○	○		○	○	a: 小説の読み方に習熟する。 b: 時代背景やその時代を生きる人間について理解を深める。 d: 描かれた人間の心理を読み込む。 e: 夏目漱石について、知識や関心を持つ。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査
3学期	現代評論	・日本語史の「当たり前」	○	○	○	○	○	a: 評論の読み方に習熟する。 b: 古典文法の持つ背景について理解し、古典について考えを深める。 cd:書き言葉と話し言葉の差について理解し、言語感覚を磨くことで書く力を向上させる。 e: 評論の用語を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査

	現代小説	・骰子の七の目	○	○		○	○	a: 小説の読み方に習熟する。 b:「私」の心情の変化を読み取る。 d: 物語を通じて筆者の伝えたいことを読み取る。 e:読解に必要な用語を理解する。	行動の観察 記述の確認 ノート点検 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
c:書く能力　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。